(電話

	※ 整理番号 * 専所区分 管理番号 * 申告区分 処理 *事項
受付印 年 月 日 ※ 発信年 面信 目 付 (あて先) 斑 鳩 町 長 サ	及
所在地 本町が支店 等の場合は	1. 法人税の
を併記しています。	の更正・決定・再更正による。
(.50)71/2)	期末現在の資本金の額 ** +億 百万 千 円
法人名	又は出資金の額
(ふりがな) (ふりがな) 代表者	資本準備金の額の合算額 1 期末現在の 資本金等の額
氏名	
(申告書 ※ 月 月 日までの事業年度分又は の町民税の 申告書 ※ 月 月 日までの事業年度分 の町民税の 申告書 ※ 月 日までの事業年度分 で 日本の町民税の 申告書 ※ 月 日本の町民税の 申 日本の町民産業 申 日本の田本の田本の田本の日本の田本の田本の田本の田本の田本の田本の田本の田本の田本の田本の田本の田本の田本	
(使 途 秘 匿 金 税 額 等) 法人税法の規定によって計算した法人税額	① (1
試験研究費の額等に係る法人税額の特別控除額	2
還付法人税額等の控除額	3 11 11 11
退職年金等積立金に係る法人税額	④ 6.0 十億 百万 十 円
課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額及びその法人税割額 ①+②-③+($ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$
2以上の市町村に事務所又は事業所を有する法人における課税標準 となる法人税額又は個別帰属法人税額及びその法人税割額 (⑤★②)	(6) 0 0 0 100
市町村民税の特定寄附金税額控除額	
税額控除超過額相当額の加算額 外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額又は個別控除対象所得税額等相当額の控除額	8 9
外国の法人税等の額の控除額	
仮装経理に基づく法人税割額の控除額	
差引法人税割額 ⑤-⑦+⑧-⑨-⑩-⑪ 又は ⑥-⑦+⑧-⑨-⑩-⑪	12
既に納付の確定した当期分の法人税割額	(3)
租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	(1)
この申告により納付すべき法人税割額 ⑫ー⑬ー⑭	(b) (c) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d
り 昇た州间中において事務が事を有していた方数	
財 既に納付の確定した当期分の均等割額 ® 100 額 この申告により納付すべき均等割額 ⑰ー® 000	
この中音により納付すべき町民税額	
② 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
差 引 20-21	
班嶋町内に所在する事務所、事業所又は寮等 名 称 事務所、事業所又は寮等の所で	分割基準 機場町分の均等割の機率適用区分に用いる 大地 当該法人の全従業者数 たのうち原場町分の後業者数 人従業者数
4 4	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
合 計	(3) A (4)
区 名 類	
指場 000解散 余剰財産	の日年月日春の種類
定合 0 0 0 1	渡しの日 中 ク 日 翌期の中間 要・否
	告が 年 月 日 から 法人税の申告 期限の延長の 有・無
に⑪	算期間 年 月 日 まで 処分の有無
申 の	融機関
す計 000 造	十億。百万。千、円
る第 00 法第15条	の4の徴収猶予を受けようとする税額
	HH +

整理番号 管 理 番 事務所 処理 事項 受付印 年 月 H 法 人 番号 申告年月日 (あて先) 斑 鳩 町 長 年 月 月 日 1. 法人税の 所在地 の修正申告書の提出に この申告の基礎 本町が支属 2 法人税の 年 月 日 等の場合! 本店所在 の更正・決定・再更正 と併記 (電話 **事業種日** (ふりがな 期末現在の資本金の額 出 資 法人名 末現在の資本金の額及び 資本準備金の額の合算額 末金 現 在 等 経理責 任 代表者氏 名 日までの事業年度分又はの町民税の連結事業年度分の町民税の 年 年 月 申告書 月 日から 111111 税 準 課 標 蘠 (使途秘匿金税額等) 1 法人税法の規定によって計算した法人税額 試験研究費の額等に係る法人税額の特別控除額 (2) 還付法人税額等の控除額 (3) 退職年金等積立金に係る法人税額 4 6.0 課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額及びその法人税割額 ①+②-③+④ (5) 0 0 0 2以上の市町村に事務所又は事業所を有する法人における課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額及びその法人税割額 (6) 0 0 0 $\left(\frac{3}{6}\times 9\right)$ 市町村民税の特定寄附金税額控除額 7 税額控除超過額相当額の加算額 (8) 外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額又は個別控除対象所得税額等相当額の控除額 9 外国の法人税等の額の控除額 10 仮装経理に基づく法人税割額の控除額 (11) 12 差引法人税割額 5-7+8-9-10-11 ZI 6-7+8-9-10-11 0.0 0 0 既に納付の確定した当期分の法人税割額 (13) 租税条約の実施に係る法人税割額の控除額 (14) この申告により納付すべき法人税割額 22-13-44 0 0 (15) 月 算定期間中において事務所等を有していた月数 16 円 ×-(17) 0 0 既に納付の確定した当期分の均等割額 (18) 0.0 割 額 0 0 この申告により納付すべき均等割額 (19) _1_ この申告により納付すべき町民税額 (15) + (19)20 0.0 20のうち見込納付額 引 (20) -(21)斑鳩町内に所在する事務所、事業所又は寮等 斑鳩町分の均等割の 税率適用区分に用い 分 割 基 準 名 事務所、事業所又は寮等の所在地 当該法人の全従業者数 る従業者数 計 合 区 名 月数従業者数 均等割額決算確定の日 年 月 日法人税の申告 青色・その他 書の種類 散 年 月 日 0 年 月 月 0 (翌期の中間 予配 又は引渡し 要・否 申告の要否 0 (ш Ħ 年 月 H から 間申告の計算期間 期限の延長 有・無 0 (還付を受けよう 支店 0 0 銀行 とする金融機関 0 0 及び支払い方法 口座番号(普通·当座) 0 0 還 付 求 税 る算 0.0 法第15条の4の徴収猶予を受けようとする税額

> 関 与 税 理 士 署 名 押 (電話

第

+

号

様式

控

用